

謹賀新年

ついで、初春のお慶びを申し上げます。
 みなさまにとって佳き一年でありますことを
 願っております。
 小林光代



旧年中は、図書館くらぶ皆様方から日々、力強く暖かいお力添えを頂戴し、中津川市立図書館は進化し続けることができました。心から感謝申し上げます。

お陰様で昨春早々には館として「文部科学大臣賞」を受賞いたしました。建物は古く、狭い、小さな図書館が「日本一」の称号を頂いたものと思っております。重ねてお礼申し上げます。

本年も『0歳から100歳まで楽しく憩う場』となる図書館として、職員一同、皆様と共に躍進して参りたいと考えております。どうぞ、本年も変わらざるの厚情を、切に、お願い申し上げます。



皆さま、新しい年を心新たに迎えのことと思えます。

昨年はいくらぶ発足5年目として前年に引き続き展示・ミニゼミ・花ボラ・大工さんボランティアなどを通して「図書館は市の文化レベルのバロメーターとして、また市内外へのいろんな情報発信の施設」を意識して推進してきました。入館者数も増大し、スペースの面でも限界を超えてきたとも言えます。

六年目に入る今年は、新バージョンの図書館くらぶとして皆で考えて、わくわくどきどき楽しく活動しましょう！

図書館くらぶ会長、桑澤宏康

第4回図書館まつり

「であい」をテーマに、11月29日(日)に開催され、延べ3千人を超える参加者にぎわいました。

オープニングセレモニーでは、司書さんたちのハンドベル演奏「椰子の実」もあり、一日館長さんの開始宣言でスタートしました。

図書館くらぶは、カフェと焼き芋、お口の中の細菌チェックのブースを持ちました。

カフェでは、朗読・音楽演奏などの他にも、中山道資料館の安藤館長さんによる紙芝居も行われ、約200人の方に楽しんでいただきました。



安藤館長さんの紙芝居



オープニングセレモニー



中央館1月の展示

テーマ「大切な私たちの資源

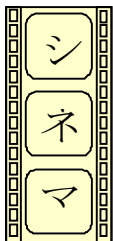
森林の明日を展望してみよう」



この展示は、中津川市林業振興課・環境政策課・市史編纂室・中津川市森林組合・加子母森林組合・市立図書館・図書館くらぶ協働企画、国土交通省・岐阜県恵那農林事務所の協力によるものです。

次回の展示テーマは

「中津川の映画の歴史」



☆今後のミニゼミのご案内

第62回ミニゼミ 中央公民館4の2

1月30日(土) 午後1時半〜

「紙の話」

講師 捫垣 勉さん

第63回ミニゼミ 中央公民館4の2

2月14日(日) 午後1時半〜

「皆で費用を分担するには」

講師 中京学院大学関谷先生

図書館司書・職員

インタビュー 17

館長補佐 青木琴美

中津川市出身、最初の勤務は図書館でした。途中で他部署に。5年前から中央図書館にまた戻って来ました。

ここで小林館長に会えたことが人生の転機となりました。自分の司書としての仕事を見直し前向きに頑張って行くという気持ちを取り戻せたと真摯に語ってくれました。

日々緊張感と充実感をもって仕事に向かっている青木さん、あと十年は頑張りたいとの言葉からも図書館に対する熱い思いを感じました。

おすすめの一冊は西加奈子「漁港の肉子ちゃん」大野更紗の難病の人の話「困っている人」。

理想とする図書館は、人の温かみを感じる0歳から百歳までの人がほっとしたり、生きる力につながる図書館にしたい、垣根のない図書館を目指して、私自身の心の垣根を低くしていきたいです、と答えてくれました。



第17回図書館総合展

昨年も第17回図書館総合展、ポスターセッション部門に4年連続出展しました。

「生命と健康」をテーマに図書館くらぶの活動内容を紹介しました。

多くの方が足を止めて見てくださり、ミニゼミのテーマについてなどの質問も沢山いただきました。

全国の公共・学校などの様々な図書館の方と交流できる場の一つだと思います。



《編集後記》

昨年は、「かけはし」を読んでくださり、ありがとうございました。今年もまた、皆様に市立図書館の様子や、図書館くらぶの活動など紹介してまいります。よろしくお願ひします。また「かけはし」の感想などもお寄せ下さい。そして一緒に【図書館】を楽しみませんか。投稿・参加をお待ちしております。

編集部一同

会員募集中！

会長 桑澤宏康

Tel 66-0249